

京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

2016 年度第 1 回 東九条を知る学習会

「ウトロ」地区

～「住み続けたい」を叶えた画期的な取り組みと

これからのまちづくり～

おはなし：斎藤正樹さん（ウトロを守る会）

コーディネート：村木美都子さん（NPO 法人東九条まちづくりサポートセンターまめもやし）

写真提供：中山和弘さん

宇治市伊勢田町には、コリアンコミュニティ「ウトロ地区」があります。戦時中、飛行場建設のために集められたコリアン労働者の「飯場」だった地域です。日本の敗戦によって工事は中止され、失業者となり、何の補償もなくその場に放置されました。さまざまな事情で帰国できなかった人々は助け合ってウトロに住み続けました。しかし、土地の持ち主からは立ち退きを迫られ、裁判に訴えられました。また、毎年のように水害に遭うなど、生活は苦難の連続でした。いまは長年のウトロを守る運動によって、住民がホームレスになる危機は克服され、同地に市営住宅の建設が決まり、安心して住み続けることができることとなります。

東九条にも同じようなコリアンコミュニティ、「40番地」が存在し、現在「東松ノ木団地」として、新たな地域コミュニティができています。40番地とウトロは兄弟姉妹のようです。今回は、この「東九条」から「ウトロ」に思いを馳せ、ウトロ住民たちが生きてきた歴史と、住み続けるためのさまざまな取り組み、そして、豊かな「ウトロコミュニティ」、私たちのこれからについて、「ウトロを守る会」の斎藤さんからお話をうかがい、ともに語り合いたいと思います。

（コーディネーター 村木美都子）



日時：2016 年 7 月 22 日（金） 19:00～21:00

場所：京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

〒601-8006 京都市南区東九条東岩本町 31 Tel:075-671-0108 Fax:075-691-7471

※お車でお越しの方は近隣のコインパーキングをご利用ください。